

氏名	井上 淳子
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博甲第 4694 号
学位授与の日付	平成25年 3月25日
学位授与の要件	医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)

学位論文題目 The serum vaspin levels are reduced in Japanese chronic hemodialysis patients  
(日本人慢性維持透析患者における血中バスピン濃度は低値である)

論文審査委員 教授 公文 裕巳 教授 西堀 正洋 教授 那須 保友

#### 学位論文内容の要旨

Human Vaspin RIA 測定系を確立し、日本人健診者(n=95)および慢性維持透析患者(n=138)の血中濃度を測定し臨床データとの関連を検討した。その結果、日本人健診者、慢性維持透析患者のいずれも vaspin 血中濃度は 0.042-1.57 ng/ml であったが、約 7%において、血中濃度が 10 ng/ml 以上の著しい高値を示した。血中濃度 3 ng/ml 以下で検討すると、健診者に比べ慢性維持透析患者では有意に低値であった(0.87 ± 0.24 ng/ml vs. 0.32 ± 0.15 ng/ml; p<0.0001)。全対象において vaspin 血中濃度は BMI、随時血糖、総コレステロール、HDL コレステロール、中性脂肪、アルブミン、ヘモグロビンと相関を認めた。従って、vaspin は慢性維持透析患者において栄養状態を反映している可能性がある。今後 vaspin が透析患者の予後予測因子となりうるか示すためにはさらなる臨床研究が必要である。

#### 論文審査結果の要旨

本研究は、Human Vaspin RIA 測定系を確立し、日本人健診者(n=95)および慢性維持透析患者(n=138)の血中濃度を測定し臨床データとの関連性を検討したものである。その結果、いずれの群での Vaspin 血中濃度は 0.042-1.57ng/ml であったが、約 7%において血 10ng/ml の著しく高値を示した。3ng/ml 以下で検討すると、透析患者は健診者と比較して有意に低値を示し、BMI、随時血糖、総コレステロール等との相関を認め、透析患者の栄養状態を反映する可能性を示した価値ある業績と判断される。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。